



## 浜松志耀ロータリークラブ 第32回例会

開催日時: 2024年5月23(木)午前7:30 ~ 8:30

開催場所: オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

### ■ 会長挨拶 小澤会長

ロータリアンの皆様おはようございます。本日は岩崎伸次ガバナー補佐、事務局長村松宣雄様にありがとうございました。後ほどご指導いただきます。宜しくお願い致します。

「企業・商売において大事な資質とは」ということでお話をさせていただきます。

これは企業だけでなく人にもいえることで、答えは十人十色だと思われませんが、「経営の神様」と称され京都セラミックや第二電電などを創業し日本航空を再建された稲盛和夫さんは、苦難続きだったご自身の実体験をもとに「何事にも誠実であれば越えられない力はない。また、誠実で謙虚な心があれば一目置かれる。」そして「神が手を差し伸べたくらいまでがんばれ」とも言っています。日本を代表する経営者であり社会貢献の先駆者でもある稲盛さんの人生が誠実さと利他主義の二本柱に支えられていたことはご存じの方も多いかと思えます。「人のため、世のためと思いつい仕事をする」ことが経営の原点だと繰り返し語っていました。

また日本の将来についても思慮深い洞察を持っていました。日本の伝統の芸事がもつ「礼」の精神を尊び経済力よりも品性や礼儀を重んじ、周囲の国々から尊敬される国になることを望んでいました。誠実さ、利他の心、品性、礼儀どれも企業の利益に直結したものではありません。誠実で利他の心にあふれ、品性と礼儀が備わっていても自社の商品や技術、サービスでお金を生み出す力がなければただの良い人になってしまうかもしれません。しかし、お金を生み出す力が乏しくても人柄も良く誠実な人は周囲から愛されて応援されるでしょう。逆に、お金を稼ぐ力はあっても誠実でない人の行く末は皆さんが想像するとおりです。

むろん何事においてもバランスは大切です。ご自分の会社が将来どうなっていたいのか、そこを見て商売をしている人は目先の損得に一喜一憂することより大切なものがあることをよくお分かりだと思います。人間力、精神性が上がると今までと同じ出来事でも見え方や捉え方が変わってくるものです。自らの成長の目安にしたいものです。

以上です。ありがとうございました。



### ■ 議事 ガバナー補佐公式訪問

#### ○第2620地区 静岡第5グループ ガバナー補佐 岩崎伸次氏 活動報告

・本日は貴クラブへの第4回目の訪問となった。先日は、合同奉仕活動にご協力いただき感謝いたします。当日の様子は新聞等に掲載され、内外にPRできたと思う。

・明日から28日まで国際大会に出席する。任期は僅かだが、来月は引き継ぎの月としたい。この1年間、皆様からサポートいただき感謝申し上げます。

#### ○「Rotaryの基本理念と価値声明」の動画を視聴

・「ロータリーの歴史」について、米国での設立や、奉仕団体としての活動、ロータリー財団の設立と国際奨学金事業について、ポリオの撲滅活動、平和と紛争解決のためのロータリーセンターについて等々、過去から現在までのロータリーの歴史を学んだ。

・また、「ロータリーの使命」、「ロータリーの目的」、「ロータリーの中核的価値観」などについて、それぞれ、細かな説明があった。

#### ○東京RCの例会に参加して 田淵幹事

・先日、東京RCの例会に参加した。ビジターは約30名。運営等参考になった。今後、東京RCの例会に当クラブとして参加してみたいと考える。

#### ○地区プログラム委員会について 小澤会長

・地区プログラム委員会は、青少年交換事業とインターアクト事業を担当している。青少年交換は6人の高校生がいて、インターアクトでは21の高等学校と連携している。今後も高校生を例会に呼んで交流を深めたい。

み出そう



### ■ 幹事報告 田淵幹事

1. 2月に行われた「インターシティミーティング」の報告書を各自に配布した。
2. 先週、浜北RC創立40周年記念式典に参加した。
3. 本日の例会終了後に、役員・理事会と次年度予定者会議を開催する。

### ■ 委員会報告 大志育英委員会 小川委員長

・先日の能登地震の街頭募金ありがとうございました。本日の例会でも募金を行う。募金は、浜松市に持参する。

### ■ スマイル

- ①小澤会長・田淵幹事ー岩崎伸次さん、村松宣雄さんへの御礼
- ②刑部会員ーお子様の就職の報告
- ③伊藤会員ー衛藤会員への仕事の御礼
- ④衛藤会員ー岩崎伸次さん、村松宣雄さんへの御礼、司会への御礼、伊藤会員への御礼

※ゲスト4名(岩崎伸次さん、村松宣雄さん) 出席率: 61.7% (会場 21名+BAND 0名= 21名/34名)

